

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年2月13日月曜日

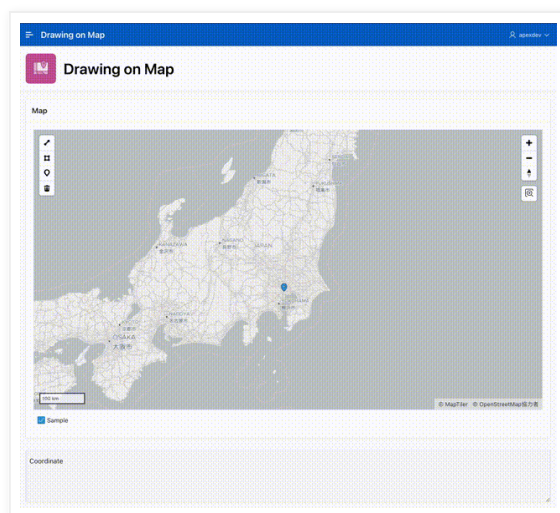
Mapbox GL Drawを使ってマップ・リージョンに図形を書く

ポーランドのPretius社のLech Cieřlikさんが、マップ・リージョンに図を書く方法を紹介されています。

Drawing objects on maps in Oracle APEX - MapLibre vs OpenLayers

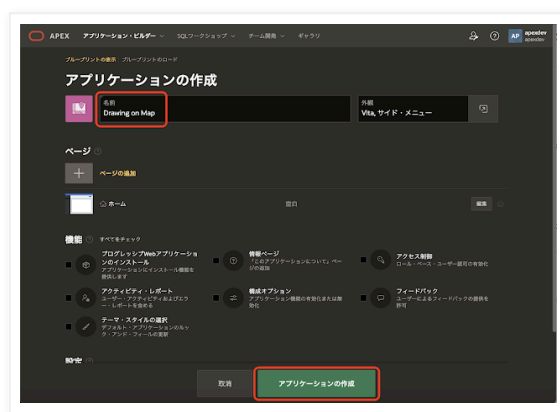
<https://pretius.com/blog/maplibre-vs-openlayers/>

記事に従ってアプリケーションを作ってみました。



アプリケーション作成ウィザードを起動し、空のアプリケーションを作成します。

名前はDrawing on Mapとしました。アプリケーションの作成を実行します。



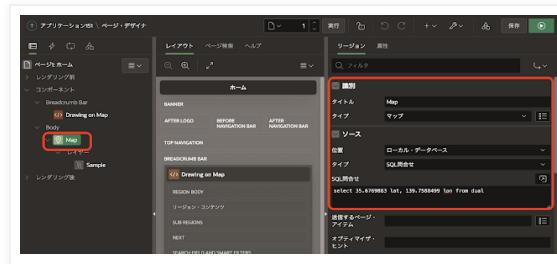
アプリケーションが作成されたら、ページ・デザイナーでホーム・ページを開きます。

とりあえず地図が表示されればよいので、最小限の設定で地図のリージョンを作成します。

新規にリージョンを作成します。

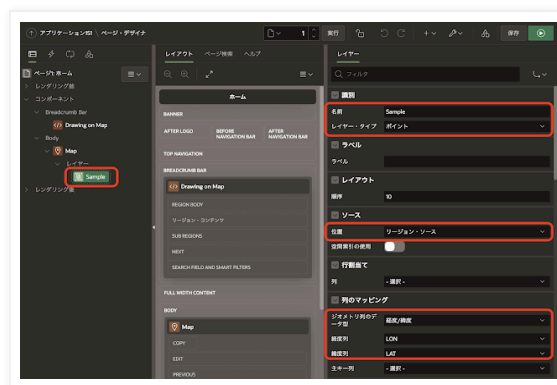
識別のタイトルはMap、タイプにマップを選択します。ソースの位置はローカル・データベース、タイプはSQL問合せとします。以下のSQLを記述します。皇居の緯度経度です。

```
select 35.6769883 lat, 139.7588499 lon from dual
```



レイヤーの識別の名前はSample、レイヤー・タイプはポイントとします。

ソースの位置はリージョン・ソース、列のマッピングのジオメトリ列のデータ型として経度/緯度を選択し、緯度列にLON、経度列にLATを指定します。



マップ・リージョンは以上で作成できました。

ページ・プロパティの設定を行います。

JavaScriptのファイルURLとして、Mapbox GL Drawが実装されているファイルを指定します。

<https://api.mapbox.com/mapbox-gl-js/plugins/mapbox-gl-draw/v1.4.0/mapbox-gl-draw.js>

Pretiusさんの元記事はv1.2.0をロードしていますが、Mapboxのサイトの例ではv1.4.0をロードしていたので、v1.4.0を指定するようにしています。

<https://docs.mapbox.com/mapbox-gl-js/example/mapbox-gl-draw/>

CSSのファイルURLとして以下を指定します。

<https://api.mapbox.com/mapbox-gl-js/plugins/mapbox-gl-draw/v1.4.0/mapbox-gl-draw.css>

Mapbox GL Drawを初期化する処理は、APEXアクションとして実装します。

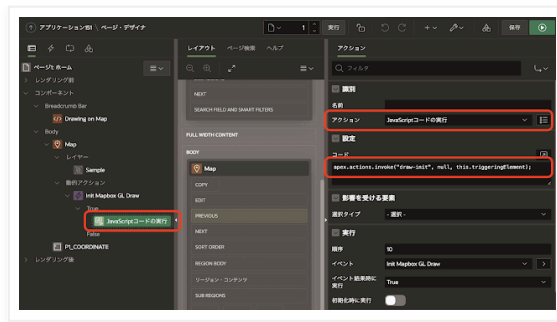
JavaScriptのファンクションおよびグローバル変数の宣言に以下を記述します。**draw.create**にだけコールバックを定義しています。この他に**draw.update**、**draw.delete**にコールバックを定義できます。

```
/*
 * This code is based on the article written by Lech Cieřlik, Pretius.
 * Drawing objects on maps in Oracle APEX – MapLibre vs OpenLayers
 * https://pretius.com/blog/maplibre-vs-openlayers/
 */
var map, draw;

/*
 * MapboxのDrawプラグインの初期化。
 */
const DRAW_INIT = {
  name: "draw-init",
  action: (event, element, args) => {
    //Get MapLibre GL JS map object
    map = apex.region(element.id).getMapObject();
    //Add Draw plug-in.
    draw = new MapboxDraw({
      displayControlsDefault: false,
      controls: {
        point: true,
        line_string: true,
        polygon: true,
        trash: true
      }
    });
    //Add Control to map
    map.addControl(draw, 'top-left');
    //Fix Mapbox – MapLibre issue
    $('.mapboxgl-ctrl-group.mapboxgl-ctrl').addClass('maplibregl-ctrl maplibregl-ctrl-group');

    // 図形が作成されたときに呼び出される。
    map.on("draw.create", (e) => {
      apex.items.P1_COORDINATE.setValue(
        JSON.stringify(e.features[0].geometry)
      );
    });
  }
};

/*
 * アクションの初期化。
 */
apex.jQuery(window).on('theme42ready', () => {
```

以上でアプリケーションは完成です。アプリケーションを実行すると、記事の先頭のGIF動画のように動作します。

元記事は[OpenLayers](#)を使った方法も紹介しています。

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/drawing-on-map.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 15:14

共有

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.